

# アイリス Letter

## 保護者の皆様へ

2023年10月31日発行  
第6号  
広島女学院中学高等学校



## 聖書のことば

父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。わたしの愛にとどまりなさい。

ヨハネによる福音書 15章9節

10月も終わりとなりました。生徒の最終下校時間には、辺りが暗くなり始めており、季節がいつの間にか進んでいることを実感します。中高間の道路の桜の木の紅葉も美しくなりました。学校には、11月3日の文化祭に向けての練習の音が響いています。

校長である私は、10月3日から6日に行われた高2沖縄修学旅行の引率をいたしました。生徒のみなさんが、学ぶこと、出会うこと、喜ぶことすべてのことを大切にし、友達とつながりあう豊かな時間を一緒に過ごさせていただきました。心がほっこり温まる素敵な修学旅行でした。比嘉涼子さんのお話、そして佐喜眞美術館で見た丸木位里・俊夫妻のおきなわの絵は、一生忘れないものとなるでしょう。

一日の一場面ずつは、大変穏やかに平安の中にあるように感じています。また、そのように感じられる一日を与えられていることに、心から感謝します。しかし、生徒たちが見る、聞く今の世界の状況は、とても悲しいものです。ご家庭で、話し合うことがおありでしょうか。そうでしたら、そのことはとても大切なことだと思います。

今回の聖句は、イエス様が弟子たちに、「どんな困難な状況になっても、考えられないような状況になっても、『わたしの愛にとどまりなさい』」と言われたものです。アフガニスタンで中村哲さんが、砂漠を緑の園に変えた奇跡を私たちは知っています。わたしたちにも、イエス様は、「わたしの愛にとどまりなさい」と言ってくださいます。

(校長)



## 創立 137 周年創立記念礼拝

9月30日(土)、辻学先生(日本基督教団の牧師)をお迎えして、創立記念礼拝が持たれました。辻先生は、広島大学総合科学部・人間社会科学部教授や、本学院の理事として務めておられます。

中学では、旧約聖書(士師記4章1～11節)に登場する女性士師(預言者)デボラを軸に、「女性桃太郎とキリスト教」と題してメッセージをいただきました。旧約聖書の男性中心の社会における女性士師デボラの「使命」を触れて、今年で創立137周年を迎える広島女学院の教育の土台となっていた初代校母であるゲーンズ先生における「使命」や「挑戦」などの意味の位置づけについて語られました。女学院に連なる中学のみなさんも性別に関わる偏見の壁を乗り越えて、何事でも諦めずチャレンジすることで出会うであろう新たな自分の「使命」や「挑戦」を大切に歩んでほしいと語られました。

高校では、「置かれた場所を越えて行け」と題して、マルコによる福音書7章24節～30節の箇所からお話いただきました。この聖書箇所には、霊に取りつかれてしまった娘を持つギリシア人の母親が登場します。彼女はイエス様に娘を癒してもらうために、諦めることなく自分の置かれた場所を越えて行きました。ゲーンズ先生も27歳という若さで、自分の置かれた場所を越えて来広し、広島女学院の初代校長として着任されました。広島女学院高校に通うみなさんも、自分の置かれた場所を越えて行ける、そのような女性になってほしいとお話くださいました。

(宗教教育委員会)



## 中1 バイブルデイキャンプ・遠足

今年のバイブルデイキャンプは、映画「ジーザス」と生徒による礼拝で、ゴスペルを歌ったり、金先生からのメッセージをいただいたり、ホール全体が一体となって新鮮な礼拝がもてました。

遠足では、安佐動物公園に行きました。秋の心地良い気候の中、様々な動物を見ることができました。ちょうど、中1の理科の授業では、動物の分類について学んでいる最中のため、「あれは、霊長目だ!」「すごい! キリンはウシの仲間なんだ!」と言っている生徒もいたとかいかなかったとか…。生徒ひとりひとりがそれぞれの楽しみ方で、公園内を散策しました。また、芸術の秋ということもあり、季語の代わりに動物に関する語句を用いた「動物俳句」を考えてもらいました。俳句は短冊にしたため、校内の中1フロアに展示する予定です。2学期が始まり、あわただしい日々を送っている生徒も多かったと思いますが、久しぶりの学年行事として、ゆったりとした時間が過ごせてよかったですね。

(中1学年会)



## 中2遠足

中2は三次市の平田観光農園へ行き、果物狩りを行いました。事前に配布されたチケットを使って、果物ごとにチケットを払っていく「ちょうど狩り」です。チケット数は21枚つづりとほんのちょっとぜいたくなコースです。シャインマスカット、ピオーネ、なしは二十世紀とあきづき、リンゴ各種、イチジクなどの果物に加え、女学院



生のためにリンゴ飴も準備されていました。グループごとにチケットを上手に使って、いろいろな果物をお土産に持ち帰りました。9月のチャレンジキャンプは大変な環境を乗り越える行事でしたが、秋晴れの中で癒やしの一日となりました。



(中2学年会)

## 中3長崎研修旅行

中学3年生は、10月4日(水)～6日(金)に長崎研修旅行へ行ってきました。この学年は、コロナの影響で、宿泊行事を行ったことがありませんでしたので、早朝の礼拝や集合時間がきちんと守れるかなど様々な心配をしておりましたが、全行程を通して時間に遅れた生徒は1人もおらず、それらはすべて杞憂に終わりました。行く前は、不安や緊張の声も聞こえましたが、帰ってきてからは、「結束が深まった」「友人の意外な一面が見えた」「意外な人と結構話した」と宿泊行事ならではの経験ができたようです。



長崎平和資料館、山里小学校、如己堂などの平和公園周辺の施設では長崎の原爆について学びました。語り部さんの話では、みな、身を乗り出して、大変熱心に聞いていました。各自が「平和を守っていかなければいけない」、「私たち一人一人が平和を創り出す人にならなければいけない」と固く決意する時間となりました。

市内班別研修では、グラバー園や出島などを訪れ、長崎の歴史や文化について学ぶことができました。最終日、ハウステンボスでは、クラスを超えた自由なメンバーと行動を共にし、巨大テーマパーク内を、存分に駆け巡ることができました。

解散式での旅行係の挨拶では「お互いの意見が合わなかったり、時間通りに行動できず急遽予定を変更したりした班もあったが、これらの失敗は、今後の糧にできる。」と力強く語っていました。この研修を通して学んだことを胸に、学年会共々歩みを進めていきたいと思えます。

(中3学年会)

## 高1遠足

高1は10月6日(金)に宮島に行きました。フェリー乗り場前に現地集合ということで、きちんと全員が集合できるか不安でしたが、なんとか無事に間に合いフェリーにて宮島に向かいました。到着後、生徒たちはそれぞれ事前に計画したプランにしたがって、水族館を





じっくりと回ったり、アイスクリームやグルメを楽しんだり、乗ったことがないロープウェーに乗ったりと、思い思いに宮島を満喫していました。テスト前の息抜きができて、思い出に残る楽しい一日となりました。

(高1学年会)

## 高2 沖縄修学旅行

私たち高校2年生は10月3日から3泊4日で沖縄に修学旅行に行ってきました！コロナの影響で中2のチャレンジキャンプも、中3長崎修学旅行も、高1の合宿も宿泊することができませんでした。中学1年生ぶりに全体で宿泊をすることができたので、とてもうれしかったです！台風も心配でしたが、たくさんテルテル坊主をつくったこともあり、天候にも恵まれました。



今回の修学旅行では女学院史上初めて、携帯の使用が許可されました。旅行委員を中心にルールを作り、みんなで使い方を守っていい旅行にすることができました。



1・2日目は平和学習中心で、現地の方からしか聞けない沖縄戦のお話を聞き、胸が熱くなり、とても良い経験になりました。3・4日目は、沖縄の豊かな文化や自然も存分に味わうことができ、楽しいアクティビティもありました。

主体的に行動し、生徒同士で協力し合い、充実した思い出に残る4日間となりました。

(高2旅行委員長)

## 高3 遠足

気持ちの良い秋晴れのもと、高3は倉敷の美観地区へ行ってきました。美観地区の町並みに癒されつつ、ランチやカフェ、そして数々の素敵なお店を散策して楽しみました。日頃の勉強から離れて遠出し、仲間と共に息抜きをする大切な時間となりました。女学院生活最後の遠足となりましたが、天候にも恵まれ良いひと時となったことと思います。



(高3学年会)

## 保健室だより (6)

朝晩ぐっと冷え込んできました。自律神経の乱れを感じているお子さまも多いことでしょう。寒さを感じるようになると、交感神経が優位になり、体は体温を外へ逃がさないよう、血管を収縮させ、血流を落とし、汗腺を閉じ、筋肉を緊張させて、身を縮こませるようになります。さらに、寒い日が続くとこのような状態が続き、次第に交感神経が一方向的に高くなってしまいます。変化に敏感な自律神経は「寒い」と感じるだけでも乱れてしまいますので、学校ではジャケットやカーディガン、厚手の下着などで体を冷気からガードしたり、姿勢の保持や運動で筋肉を動かしたりと、体を温める工夫をしてみてください。ご家庭では、リラッ



クスできる環境や十分な睡眠で副交感神経が優位になる時間をお子さまと一緒に試してみたいでしょうか。

2学期の身長・体重測定を行いました。結果はお子さまにお渡ししていますので、4月からの成長をご確認ください。

(保健室)

## 心の健康 (6)

夏がとても暑く、今年は寒くならないのかと思っていましたが、10月半ばから急に寒くなってきました。自然界の営みを感じます。11月。木々の葉は色とりどりです。よく見ると、濃い緑色、薄い緑色、紅色、朱色、黄色、黄金色、茶色、銀色とカラフルです。

色彩心理学によると、人間の心と色彩との間には非常に強い関係があるそうです。たとえば、私たちも日頃、ちょっと明るい色の服を着て気分転換したり、部屋に鉢植えを飾って彩りを楽しんだりします。また食事のとき、野菜の色の取り合わせやお弁当の彩りに気配りして満足感を得ます。

このように人は身のまわりの色に影響されてリラックスしたり元気になったりします。自然界が送ってくれる紅葉した秋の木々の葉を見、色を楽しんで、心が開放されていくのを味わってみましょう。自然の色は人に優しいので、心の健康を応援してくれます。



(カウンセラー)

## 生徒の活躍

◇高円宮杯第75回全日本中学校英語弁論大会広島県大会

1位 3-1 T. N. 「Let's Take Our Time」 中央大会へ進出

2位 3-3 K. R. 「The Time is Now」

◇令和5年度 税に関する高校生の作文

1-B H. H. 「誰かのために」 広島東税務署長賞

◇2-3 I. A.

・第25回関西弦楽コンクール (ヴァイオリン部門Ⅱ) 優良賞

・第24回大阪国際音楽コンクール (ユース部門自由曲ジュニアコース) 第2位

◇3-5 M. M.

第24回大阪国際音楽コンクール (連弾部門) 第2位

◇2-D N. M.

第45回広島県音楽コンクール ピアノ部門 優秀賞

## 最終下校時刻変更のお知らせ

最終下校時刻は、11月5日(日)より、中学生は17:30、高校生は18:00となります。ご家庭で帰宅時間の確認をお願いします。(土曜の下校時刻は年間を通じて中高共に17:25です。)



(中学・高校生徒会)

## 11月の行事予定



### 今月の聖句

どのようなときも、わたしは主をたたえ  
わたしの口は絶えることなく賛美を歌う。

詩編 34 編 2 節

10月上旬、高校2年生は沖縄修学旅行に行ってきました。直前に台風が誕生するハプニングもありましたが、神様に守られて無事に終えることができました。修学旅行2日目の夕食前、ホテルの一階においてあるピアノから讚美歌の音色が聞こえてきました。二階から階段を降りて覗いてみると、高2の生徒が讚美歌を弾いていました。また彼女の周囲には、讚美歌を歌う友人の姿がありました。女学院では毎朝礼拝の時を持ち、神様を賛美して一日を始めます。孤独や心細さを感じた時、心と体に沁みこんだ讚美歌が励ましを与えてくれることがあるかもしれません。今日一日も、神様を賛美して歩んでいきたいと思えます。

(聖書科U. R.)

1	水	[NC]
2	木	文化祭準備日(授業なし) (中3、高1・2出校日)
3	金	文化の日 文化祭
4	土	最終下校時刻変更 中17:30 高18:00 振替休日(11月3日(金))
5	日	
6	月	面接週間(40分授業) 高1・2進研記述模試
7	火	
8	水	1~3限土曜授業 [NC] (総) ニュース検定
9	木	
10	金	(中学)漢字検定
11	土	
12	日	
13	月	キリスト教強調週間 特別プログラム(4~6限) 1~3限火曜4~6限授業
14	火	特別プログラム(4~6限) 1~3限火曜1~3限授業
15	水	4~6限土曜授業 [NC][EP] (総)
16	木	
17	金	
18	土	45分授業 キリスト教強調週間特別礼拝 選択科目1号用紙提出 (総)
19	日	
20	月	
21	火	45分授業 参観日 高3球技大会(7限~) 高1・2スピーチコンテスト(7限~)
22	水	[NC][EP]
23	木	勤労感謝の日 高3河合共通テスト(希望者) 広島県高等学校キヤンパシユスフェスティバル
24	金	
25	土	(L・総)
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	[NC]
30	木	

NC・・・ノークラブデイ

※行事予定は変更になることがあります